

たくさんのみなさんの協力のもと 第40回ふながた若鮎まつり開催



9月9・10日、アユパークを会場に第40回ふながた若鮎まつりが4年ぶりに通常開催されました。9日は約8,000人、10日には約14,000人の来場があり、にぎわいました。ステージエリアでは舟形小学校の若鮎太鼓やほほえみ保育園のほほえみ子宝太鼓、各種団体の発表のほか、9日にはゲストの工藤あやのさん、10日には神野美伽さんによる歌謡ショーなども行われ、大いに盛り上がりました。子どもエリアではみ南部商工会青年部による子ども鮎つかみどり体験が開催され、多くの子どもたちが歓声を上げて鮎を追いかけました。また、飲食出店ブースには町内からはもとより、友好都市物産交流として宮城県石巻市、静岡県川根町からの出店がありました。約20,000尾の鮎の塩焼きをはじめ、鮎ご飯や芋煮、汁なし油そばやバケットサンドなど、おいしいものが勢ぞろいし、来場者もてなしました。町が誇る様々な魅力が集結したふながた若鮎まつり。残暑が厳しいなかでも、来場者のみなさんは存分に堪能された様子で、笑顔があふれるまつりとなりました。

▼問い合わせ先
舟形町まちづくり課交流促進係
☎(32)0844

contents

- P3 第40回ふながた若鮎まつり
- P4 港区との交流の絆、50周年
- P5 令和6年度舟形ほほえみ保育園園児募集
- P6 新しい県立新庄病院を紹介します（最上8市町村「共同広報企画」）
- P8 つながり、支え合うまち
- P10 特集 発掘！ふながたのお宝
- P12 ふなトビ
- P14 まちかど掲示板
- P15 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
- P16 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P17 二十四節気 舟形の暮らし、舟形まんぶく物語、カメラアングル
- P18 令和5年秋以降の新型コロナワクチン接種のお知らせ



表紙の紹介

9月9・10日、アユパークで4年ぶりの通常開催となる第40回ふながた若鮎まつりが行われました。

4年ぶりの若鮎まつり

モロッコ地震とリビア洪水で、亡くなられた方々にお悔やみと、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

8月27日に、舟形中学校の生徒と町新採職員などによる、「鮎釣り体験教室」を開催しました。これは、都会ではできない「舟形暮らし」の楽しみを知ってもらい、子どもたちの定住を増やせればと企画したものです。なかには3匹も釣った子どももいて、一様に楽しかったと喜んでくれました。子どもたちに指導していただいた、舟形フィッシングクラブ、フィッシンググチャつか屋、小国川漁業協同組合のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

また、9月9・10日に第40



回ふながた若鮎まつりを開催しました。新型コロナ感染症の蔓延で4年ぶりの開催となりましたが、天候に恵まれて2日間で22,000人の来場者がありました。これはコロナ前より2,000人も多く、みなさんが若鮎まつりを楽しみにしていたことがよくわかりました。ゲストの工藤あやのさんや神野美伽さんは、本当に暑い中、着物姿で汗びっしりになりながら、歌を披露していただき、来場者はたいへん喜んでおられました。来年もコロナなどの感染症や災害等が起これば、天候に恵まれた若鮎まつりが開催できませんように心から願います。

森 富広